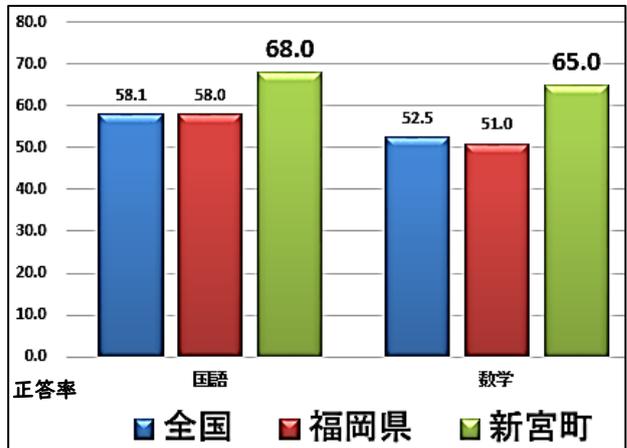
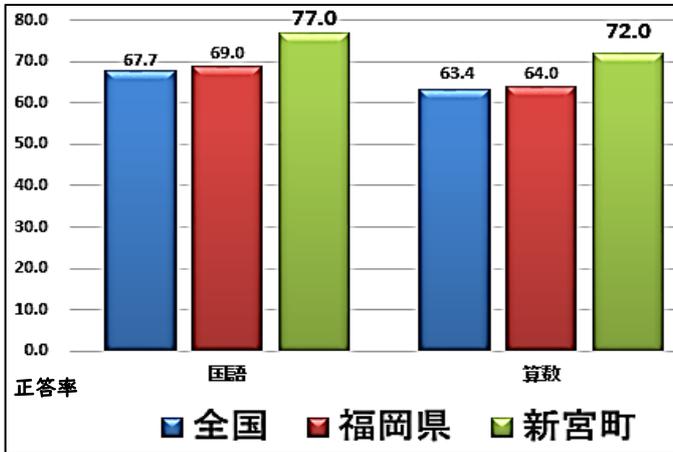


○全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学、理科、質問紙調査）
 実施時期：令和6年4月18日（木）
 実施対象：小学校第6学年、中学校第3学年

資料1

新宮町の児童生徒の学力等の実態

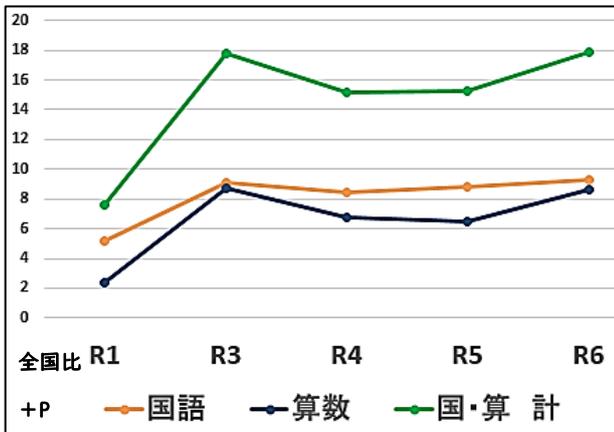


【本年度の新宮町、福岡県、全国の平均正答率の比較(小学校)】 【本年度の新宮町、福岡県、全国の平均正答率の比較(中学校)】

Ⅰ 学力調査結果について

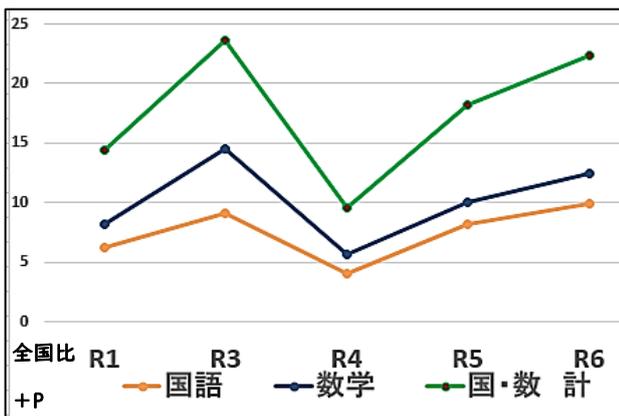
新宮町の平均正答率は、全国平均・県平均ともに、上回る結果となった。小学校国語では+9.3pt、小学校算数では+8.6pt、中学校国語では+9.9pt、中学校数学では+12.5ptであった。

(1) 小学校の結果について



過去5年間全ての教科において全国の平均正答率を上回っている。今年度は国語科・算数科の合計が、全国比で+17.9ptと高い水準を維持している。国語科・算数科同様に全国平均を上回っている。今後も各校の丁寧な実態分析を基に、各層の児童の実態に応じた指導方法の工夫・改善を進める必要がある。

(2) 中学校の結果について



小学校と同様に過去5年で、全ての教科において全国平均正答率を上回っている。

国語科・数学科の合計が、全国比で+22.4ptと高い水準を維持している。国語科・数学科同様に全国平均を上回っている。学力向上プランに基づいて、検証改善の取組を組織的に行っている成果が表れていると考える。

(3) 問題別正答率と無解答率について(結果・考察)

①小学校国語科

問題番号	問題の概要	問題形式			正答率(%)			無解答率(%)	
		選択式	短答式	記述式	町	全国	全国比	町	全国
1ー	学校の取り組みを紹介する内容を【和田さんのメモ】にどのように整理したのかについて説明したものと、適切なものを選択する	○			72.9	62.5	10.4	0.0	0.7
1ニ (1)	オンラインで交流する場面において、和田さんが話し方を変えた理由として適切なものを選択する	○			83.3	75.9	7.4	0.0	0.6
1ニ (2)	オンラインで交流する場面における和田さんの話し方の工夫として適切なものを選択する	○			60.9	52.9	8.0	0.0	0.7
1三	オンラインで交流する場面において、【和田さんのメモ】がどのように役に立ったのかを説明したものと、適切なものを選択する	○			75.8	63.8	12.0	0.0	0.9
2ー (1)	高山さんが文章に書くことを決めるために、どのように考えたのかについて説明したものと、適切なものを選択する	○			87.2	80.3	6.9	0.0	0.9
2ー (2)	【高山さんのメモ】の書き表し方を説明したものと、適切なものを選択する	○			89.2	86.9	2.3	0.0	0.9
2ニ	【高山さんの文章】の空欄に入る内容を、【高山さんの取材メモ】を基にして書く			○	68.2	56.6	11.6	1.0	4.9
2三ア	【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(きょうぎ)		○		53.8	43.4	10.4	5.3	13.2
2三イ	【高山さんの文章】の下線部イを、漢字を使って書き直す(なげる)		○		85.7	76.0	9.7	3.7	8.0
3ー	【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する	○			70.1	62.3	7.8	0.2	2.0
3ニ (1)	「オニグモじいさん」が「ハエの女の子」にどのように話すか迷っていると考えられるところとして、適切なものを選択する	○			74.7	66.9	7.8	0.2	2.6
3ニ (2)	【話し合いの様子】で、原さんが【物語】の何に着目したのかについて説明したものと、適切なものを選択する	○			80.9	72.5	8.4	0.2	2.9
3三	【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く			○	87.0	72.6	14.4	4.1	12.6
3四	【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	○			87.4	74.6	12.8	2.0	7.6

小学校の国語科について、14問中すべての問題で全国の平均正答率を上回っている。その中で、13問が+5pt以上であり、内6問が+10pt以上である。各小学校の取組の成果が表れている。

無解答率についても、14問すべての問題で全国より肯定的な結果となっている。特に、記述式の問題について、児童の粘り強い取組成果が表れた結果となっており、今後も継続した取組を行っていきたい。

②小学校算数科

問題番号	問題の概要	問題形式			正答率(%)			無解答率(%)	
		選択式	短答式	記述式	町	全国	全国比	町	全国
1(1)	問題場面の数量の関係を捉え、持っている折り紙の枚数を求める式を選ぶ	○			70.9	62.1	8.8	0.1	0.2
1(2)	はじめに持っていた折り紙の枚数を口枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ	○			89.0	88.5	0.5	0.1	0.3
2(1)	$350 \times 2 = 700$ であることを基に、 350×16 の積の求め方と答えを書く			○	66.6	56.9	9.7	2.7	3.4
2(2)	除数が $1/10$ になったときの商の大きさについて、正しいものを選ぶ	○			79.2	69.1	10.1	0.8	1.3
3(1)	作成途中の直方体の見取図について、辺として正しいものを選ぶ	○			88.8	85.5	3.3	0.4	0.6
3(2)	円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さが適切なものを選ぶ	○			80.0	71.3	8.7	0.5	0.8
3(3)	直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く		○		46.6	36.5	10.1	8.1	9.8
3(4)	五角柱の面の数を書き、そのわけを底面と側面に着目して書く			○	81.7	72.0	9.7	1.3	1.8
4(1)	$540 \div 0.6$ を計算する		○		81.9	70.1	11.8	2.1	3.1
4(2)	3分間で180m歩くことを基に、1800mを歩くのにかかる時間を書く		○		77.0	70.0	7.0	2.4	3.3
4(3)	家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く			○	38.1	31.0	7.1	1.6	2.4
4(4)	家から図書館までの自転車の速さが分速何mかを書く		○		67.4	54.1	13.3	3.5	4.6
5(1)	円グラフから、2023年の桜の開花日について、4月の割合を読み取って書く		○		86.6	80.8	5.8	1.4	1.8
5(2)	示されたデータから、1960年代のC市について、開花日が3月だった年と4月だった年がそれぞれ何回あったかを読み取り、表に入る数を書く		○		77.0	73.3	3.7	2.9	3.9
5(3)	折れ線グラフから、開花日の月について、3月の回数と4月の回数の違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く			○	52.7	44	8.7	11.3	12.6
5(4)	示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く		○		61.3	49.3	12.0	3.4	4.0

小学校の算数科について、すべての問題で全国の平均正答率を上回っている。その中で、13問が+5ptを上回っており、内5問が+10ptを上回っている。主題研究等の各小学校の取組の成果が表れている。

無解答率についても、16問すべての問題で全国より肯定的な結果となっている。特に、国語科同様、記述式の問題について、児童が粘り強く考え取り組んだ結果となっており、今後も継続した授業改善を行っていききたい。

③中学校国語科

問題番号	問題の概要	問題形式			正答率(%)			無解答率(%)	
		選択式	短答式	記述式	町	全国	全国比	町	全国
1一	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	○			65.7	63.2	2.5	0.0	0.4
1二	話合いの中で発言する際に指し示している資料の部分として適切な部分を○で囲む		○		76.1	68.5	7.6	0.5	3.5
1三	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	○			50.7	44.0	6.7	0.0	0.5
1四	話合いの話題や発言を踏まえ、「これからどのように本を選びたいか」について自分の考えを書く			○	63.6	44.7	18.9	1.9	9.9
2一	本文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択する	○			39.7	36.3	3.4	0.0	0.5
2二	本文中の情報と情報との関係を説明したものとして適切なものを選択する	○			84.0	75.2	8.8	0.2	0.6
2三	本文中に示されている二つの例の役割をまとめた文の空欄に入る言葉として適切なものをそれぞれ選択する	○			74.9	64.5	10.4	0.0	0.6
2四	本文に書かれていることを理解するために、着目する内容を決めて要約する			○	50.5	42.6	7.9	3.1	8.4
3一	物語を書くために集めた材料を取捨選択した意図を説明したものとして適切なものを選択する	○			90.4	81.4	9.0	0.0	0.7
3二	物語の下書きについて、文の中の語句の位置を直した意図を説明したものとして適切なものを選択する	○			62.4	53.8	8.6	0.5	1.0
3三	漢字を書く(みちたりた)		○		83.3	68.8	14.5	2.8	10.2
3四	表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する			○	72.3	49.3	23.0	4.5	15.0
4一	短歌に用いられている表現の技法を説明したものとして適切なものを選択する	○			66.0	54.9	11.1	0.0	1.8
4二	短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替える		○		53.5	48.3	5.2	0.5	3.4
4三	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する	○			88.0	75.6	12.4	0.5	2.3

中学校の国語科について、15問すべての問題で全国の平均正答率を上回っている。その中で、13問が+5ptを上回っており、内6問が+10ptを上回っている。各中学校の取組成果が表れている。

無解答率については、15問中すべてが全国より肯定的な結果となっている。特に、3つの記述式の問題すべてについて高い結果が得られており、「思考力・判断力・表現力」を育成する授業改善の結果であると考えられる。

④中学校数学科

問題番号	問題の概要	問題形式			正答率(%)			無解答率(%)	
		選択式	解答式	記述式	町	全国	全国比	町	全国
1	nを整数とするとき、連続する二つの偶数を、それぞれnを用いた式で表す		○		39.9	34.8	5.1	2.6	14.3
2	等式 $6x+2y=1$ をyについて解く		○		63.1	52.5	10.6	2.8	9.7
3	正方形が回転移動したとき、回転前の正方形の頂点に対応する頂点を、回転後の正方形から選ぶ	○			74.4	68.3	6.1	0.0	0.3
4	一次関数 $y=ax+b$ について、 $a=1$ 、 $b=1$ のときのグラフに対して、bの値を変えずに、aの値を大きくしたときのグラフを選ぶ	○			72.5	65.3	7.2	0.2	0.7
5	2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏が出る確率を求める		○		83.3	73.1	10.2	1.9	4.2
6(1)	正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に3、-5を入れるとき、その和である□に入る整数を求める		○		96.0	90.2	5.8	0.2	2.5
6(2)	正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、□に入る整数の和が○に入れた整数の和の2倍になることの説明を完成する			○	54.9	35.9	19.0	6.6	23.5
6(3)	正四面体の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に入れた整数の和と□に入る整数の和について予想できることを説明する			○	64.1	41.8	22.3	9.6	29.6
7(1)	障害物からの距離が10cmより小さいことを感知して止まる設定にした車型ロボットについて実験した結果を基に、10cmの位置から進んだ距離の最頻値を求める		○		85.4	74.3	11.1	1.6	5.8
7(2)	車型ロボットについて「速さが段階1から段階5まで、だんだん速くなるにつれて、10cmの位置から進んだ距離が長くなる傾向にある」と主張することができる理由を、5つの箱ひげ図を比較して説明する			○	49.5	25.9	23.6	7.7	29.4
7(3)	車型ロボットについて、障害物からの距離の設定を変えて調べたデータの分布から、四分位範囲について読み取れることとして正しいものを選ぶ	○			76.3	48.5	27.8	0.0	0.9
8(1)	ストーブの使用時間と灯油の残量の関係を表すグラフとy軸との交点Pのy座標の値が表すものを選ぶ	○			93.2	83.4	9.8	0.0	0.8
8(2)	18Lの灯油を使いきるまでの「強」の場合と「弱」の場合のストーブの使用時間の違いがおよそ何時間になるかを求める方法を、式やグラフを用いて説明する			○	29.8	17.1	12.7	3.8	16.4
8(3)	結衣さんがかいたグラフから、18Lの灯油を使い切るような「強」と「弱」のストーブの設定の組み合わせとその使用時間を書く		○		88.0	76.9	11.1	0.5	3.8
9(1)	点Cを線分AB上にとり、線分ABについて同じ側に正三角形PACとQCBをつくるとき、 $AQ=PB$ であることを、三角形の合同を基にして証明する			○	35.4	25.8	9.6	10.8	33.6
9(2)	点Cを線分AB上にとり、線分ABについて同じ側に正三角形PACとQCBをつくるとき、 $\angle AQC$ と $\angle BPC$ の大きさについていえることの説明として正しいものを選ぶ	○			35.4	26.7	8.7	1.9	4.5

中学校の数学科について、15問中すべての問題で全国の平均正答率を上回っている。さらに、15問全てで+5ptを上回っており、内9問が+10pt、3問が+20ptを上回っている。各中学校の取組成果が表れている。無解答率についても、15問全てで全国より肯定的な結果となっている。特に、5つの記述式の問題すべてについて、生徒の粘り強い取組成果が表れた結果となっている。

2 学習状況調査（児童生徒質問紙の回答結果）について

(1) 児童質問紙

1段目:教育委員会の生徒数の割合(%)		
2段目:全国(公立)の生徒数の割合(%) 赤字:肯定的回答【1】の全国比		
質問事項	I肯定回答	全国比
朝食を毎日食べていますか	86.5	
	83.4	3.1
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	44.5	
	39.7	4.8
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	59.0	
	56.1	2.9
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか	40.4	
	34.5	5.9
自分には、よいところがあると思いますか	50.1	
	43.4	6.7
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	57.5	
	48.8	8.7
将来の夢や目標を持っていますか	58.6	
	60.6	-2.0
人が困っているときは、進んで助けていますか	48.7	
	46.0	2.7
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	88.9	
	79.5	9.4
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	35.8	
	30.2	5.6
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	75.7	
	71.1	4.6
学校に行くのは楽しいと思いますか	49.7	
	47.2	2.5
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	28.8	
	30.3	-1.5
友達関係に満足していますか	65.0	
	62.4	2.6
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	55.9	
	50.8	5.1
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	33.6	
	30.3	3.3
新聞を読んでいますか	2.2	
	3.7	-1.5
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	42.7	
	36.8	5.9
5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	26.2	
	25.9	0.3
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	32.2	
	29.5	2.7
5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	29.8	
	29.7	0.1
5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	43.1	
	34.4	8.7
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	46.3	
	41.4	4.9
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	36.6	
	31.9	4.7
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	42.7	
	35.9	6.8
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	57.7	
	47.3	10.4
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	58.8	
	47.8	11.0
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	37.8	
	36.5	1.3
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	44.1	
	36.3	7.8
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	42.1	
	34.9	7.2
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	53.7	
	47.3	6.4

(2) 生徒質問紙

1 段目:教育委員会の生徒数の割合(%)		
2 段目:全国(公立)の生徒数の割合(%) 赤字:肯定的回答【1】の全国比		
質問事項	1 肯定回答	全国比
朝食を毎日食べていますか	86.4	
	79.1	7.3
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	35.4	
	34.9	0.5
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	61.7	
	55.3	6.4
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか	37.0	
	28.4	8.6
自分には、よいところがあると思いますか	49.7	
	40.4	9.3
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	63.5	
	44.2	19.3
将来の夢や目標を持っていますか	35.8	
	36.1	-0.3
人が困っているときは、進んで助けていますか	48.5	
	38.3	10.2
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	92.1	
	77.5	14.6
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	34.2	
	28.7	5.5
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	77.1	
	68.6	8.5
学校に行くのは楽しいと思いますか	53.3	
	43.5	9.8
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	42.4	
	30.3	12.1
友達関係に満足していますか	59.0	
	55.0	4.0
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	51.9	
	44.6	7.3
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	36.1	
	28.2	7.9
新聞を読んでいますか	2.3	
	2.1	0.2
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	36.5	
	26.4	10.1
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	39.2	
	28.7	10.5
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	74.8	
	62.8	12.0
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(3)楽しみながら学習を進めることができる	52.6	
	39.1	13.5
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(4)画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	56.9	
	42.9	14.0
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	38.8	
	30.1	8.7
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	52.8	
	41.0	11.8
1、2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7)友達と協力しながら学習を進めることができる	53.1	
	39.8	13.3
1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	24.9	
	22.2	2.7
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	38.5	
	27.2	11.3
1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	38.1	
	24.7	13.4
1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	40.1	
	24.9	15.2

質問事項	肯定回答	全国比
1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	40.1	
	24.9	15.2
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	58.5	
	36.4	22.1
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	40.6	
	27.1	13.5
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	40.1	
	27.5	12.6
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	57.6	
	35.5	22.1
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	70.1	
	46.1	24.0
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	51.5	
	33.7	17.8
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	57.8	
	35.5	22.3
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	47.8	
	30.2	17.6
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	75.1	
	49.8	25.3

(3) 考察

小・中学校ともに、ほとんどの項目で全国値と比べ肯定的回答が高い結果となっている。以下特徴的な点を述べる。

- ① 学力との相関関係が高い基本的な生活習慣（朝食、起床・就寝時間等）が身につけている。
- ② 各教科の無回答率の低さや「学習を工夫しているか」の項目から、学びに向かう力に必要な「粘り強さ」「学習調整能力」が高いことがわかる。
- ③ 人権教育を土台とした教育活動により「いじめはいけない」「困っている人を助ける」「学校に行くのは楽しい」という気持ちを醸成させている。
- ④ 子どもに寄り添い、「誰一人取り残さない」という指導により、「先生はよいところを認めてくれる」「先生はわかるまで教えてくれる」の項目で高い肯定的回答が得られている。
- ⑤ コミュニティースクールの取組により、地域貢献の意識が向上している。
- ⑥ 協働的な学びや話し合い活動の有用性を感じていることから、安心して自分の意見を言うことができていることがわかる。

3 全体考察

今回このような結果が得られたことは、授業改善だけでなく、学級経営や学年経営が大きく起因していると考えられる。授業を参観していると、子どもと教師のよい関係性が見て取れる。休み時間、廊下で子どもに寄り添い話を聞いている場面も多く見る。どんなに高い教科指導の技術を備えていても、信頼関係という土台がなければその技術は生かすことはできない。教育課程の中に生徒指導の機能（自己存在感の感受、自己決定の場面づくり、共感的な人間関係、安心安全な風土の醸成）が十分に働いているから、学習指導がより効果的になる。認知能力だけでなく非認知能力もバランスよく育成されていることが、今回の学力調査・質問紙調査の数値として表れていると考える。

この結果・分析を学校に伝え、今一度「生徒・保護者との信頼関係づくり」「よりよい学級経営・学年経営」「授業改善」の相互作用について共通理解を図り、より効果的に検証改善を行うことで2学期以降の重点を明確化し、良質な学校教育が提供できるよう働きかけていきたいと考える。